

# 井上円了の

平成14年度コンクール入賞者決定

## 読後感想文・小論文



東洋大学が主催する「『井上円了の教育理念』読後感想文コンクール」には1,670編、「井上円了の教育理念から未来を考える小論文コンクール」には42編が寄せられ、12月3日に入賞者が発表された。このコンクールの課題図書である冊子『井上円了の教育理念』には、創設者井上円了博士の思想や東洋大学の歴史が分かりやすく書かれている(入学時に全員に配布)。3年次に配布される『ショートヒストリー 東洋大学』とともに東洋大生には必読の本なので、ぜひじっくり読んでいただきたい。

### 平成14年度『井上円了の教育理念』読後感想文コンクール入賞者発表(応募総数1,670編)

大学の部			
優秀賞	恵良 尚志	文学部印度哲学科	2年 「教育理念」を読んで
	金子 哲也	経営学部経営学科	2年 井上円了の実像を探る
優良賞	椎野 亮	文学部哲学科	2年 哲学の効用について
	村川 友恵	文学部 日本文学文化学科	1年 勉強、学習、学び
	石井 春香	法学部法律学科	1年 勤勉の精神と哲学
	栗原 正憲	文学部 日本文学文化学科	2年 「？」から
	澤邊 大樹	社会学部メディア コミュニケーション学科	1年 現代における『井上円了の教育理念』の必要性

附属牛久高等学校の部			
優秀賞	石濱 利江	附属牛久高等学校	1年 B組 新たな自分を発見するために
	中野 雅明	附属牛久高等学校	1年 S組 建学の精神と高校生活について
優良賞	清水 友希	附属牛久高等学校	1年 B組 『井上円了の教育理念』を読んで今の教育について考える
	小林 由佳	附属牛久高等学校	1年 D組 井上円了の教育理念と今の教育との対比
	柿沼 美穂	附属牛久高等学校	1年 E組 円了の教育理念が与えた力
	中川 智博	附属牛久高等学校	1年 I組 井上円了の教育理念からこれからの生活を考える
	下村 文乃	附属牛久高等学校	1年 K組 井上円了の人間性を生活に活かす

社会人の部			
最優秀賞	中里 寿弘	神奈川県	真摯の人、その生を燃焼す
優秀賞	牧野 清利	長野県	『井上円了の教育理念』を読んで
優良賞	阿早田 和子	静岡県(生活支援員 1998年国文学科卒業)	この一冊にて学祖に出会った
	中村 正之	北海道	教育は人にあり
	宮下 編代	埼玉県	『井上円了の教育理念』にふれて

京北学園の部			
最優秀賞	金澤 慧	京北高等学校	1年 C組 学祖、井上円了先生とその想い
優秀賞	石坂 悟一	京北高等学校	3年 E組 今、求められている教育
	小澤 一樹	京北学園白山高等学校	2年 C組 前向きに進みたい
優良賞	野村 佑樹	京北高等学校	3年 D組 井上円了先生の教育
	鷲見 祥	京北高等学校	3年 B組 三たび『井上円了の教育理念』を読む
	皆川 博昭	京北学園白山高等学校	1年 B組 井上円了と「哲学」
	小原 隆宏	京北学園白山高等学校	1年 A組 『井上円了の教育理念』を読んで～学ぶべきときが正に今～
	酒井 雅章	京北学園白山高等学校	1年 A組 人間の教育

附属姫路高等学校の部			
最優秀賞	津田 拓馬	附属姫路高等学校	1年 6組 「志学」のはじまり
優秀賞	藤原 由希	附属姫路高等学校	1年 12組 私の人生と「哲学」
	木下 紗耶子	附属姫路高等学校	1年 12組 私の哲学を考える
優良賞	山根 詩織	附属姫路高等学校	1年 2組 井上円了先生と私
	福山 綾香	附属姫路高等学校	1年 10組 井上円了先生の生きる姿勢について
	藤郷 晃史	附属姫路高等学校	1年 11組 井上円了における教育の原点
	小松 聡志	附属姫路高等学校	1年 12組 『井上円了の教育理念』を読んで
	正木 琢也	附属姫路高等学校	1年 12組 井上円了と私の高校生活

### 平成14年度井上円了の教育理念から未来を考える小論文コンクール入賞者発表(応募総数42編)

大学の部			
優秀賞	田中 康子	生命科学部 生命科学科	4年 歴史を学び、歴史を刻む
	田村 和之	経済学部 社会経済システム学科	2年 井上円了の教育理念の現代社会への応用
優良賞	鈴木 彩華	法学部法律学科	1年 迂路を経て分かった円了の教育理念
	岩波 里枝	国際地域学部 国際観光学科	1年 今後の大学像と学生の在りかた
	渡邊 夏美	社会学部 社会文化システム学科	1年 『井上円了の教育理念』から未来を考える 私たちに必要なもの
	今野 道隆	大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程	1年 『井上円了の教育理念』から考える 自己の未来 対話の精神を受けとめて

社会人の部			
優秀賞	伊藤 文隆	東京都(早稲田大学大学院)	井上円了の生き方を範にとり、現代にどう生きるべきかを考える
優良賞	丸山 正人	兵庫県(高等学校教諭)	今後の日本社会の在るべき方向性について
	横手 健	東京都	方法論としての妖怪学

京北学園の部			
優秀賞	安並 卓嗣	京北高等学校	1年 A組 今こそ「知徳兼全」の教育を